

ボランティアサークル主催オレンジリボン普及イベント第3回市民公開講座 報告

加藤重子 林 君江 進藤美樹 風間栄子 岡田京子 神中洸子

1. 日 時 :平成30年11月25日 13時半～15時半
2. 場 所 :呉市阿賀 阿賀市民センター3階
3. テーマ :「防ごう子ども虐待、地域で支えよう親と子」
～子ども虐待防止と通告(通報)の正しい知識を得るとともに
地域で支える人がいることを理解するために～
4. 概 要 :企画、運営すべてボランティアサークルにより実施
オープニング 呉氏 Jr ダンス
プラチナレディースハンドベル部 演奏
シンポジウム:「防ごう子ども虐待、地域で支えよう親と子」
シンポジスト :稲垣ファミリーホーム 専門里親 稲垣りつ子 様
稲垣ファミリーホーム 職員 中田友美 様
呉市主任児童委員 沖本 八洲子 様
NPO法人 ピピオ子どもセンター理事長 鶴野一郎 様
呉市子育て支援課 林 佐智子 様
虐待防止を誓って
演奏:広島文化学園大学看護学部 吹奏楽部
広島県呉南特別支援学校校歌演奏
- 5.運営者:ボランティアサークル オレンジ
- 6.関係者:広島文化学園大学看護学部教員、呉市子育て支援課 家庭児童 G 小西賢一様
共催 広島文化学園大学看護学部
共催 呉市保健福祉部 子育て支援課
後援 NPO 法人児童虐待防止全国ネットワーク

7.来場者

全体 173 名

民生委員、里親、呉市職員、地域の皆様

学生(124 名)

8.まとめ

広島文化学園大学看護学部ボランティアサークル主催の児童虐待防止イベント「市民公開講座」は、3回目を迎えた。

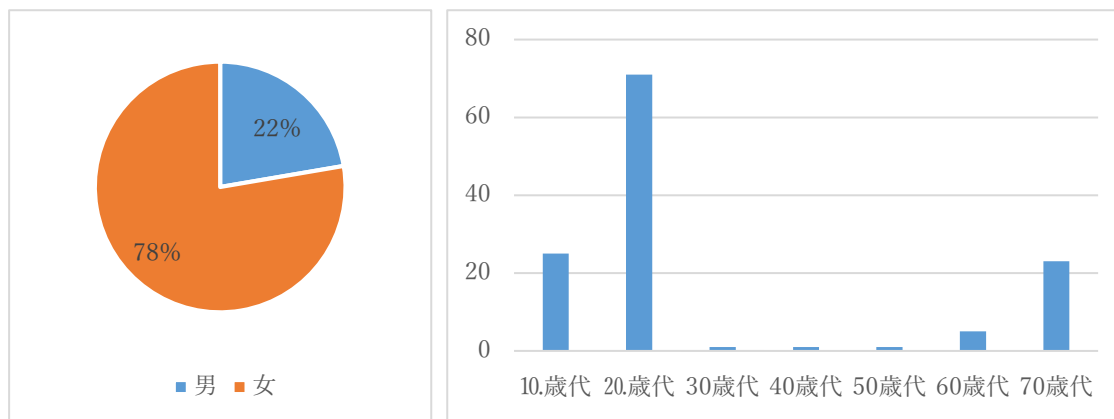
第1回、2回は、呉市子育て支援センターのある広で開催し、今回は、阿賀地区で開催した。参加者の児童虐待・児童虐待防止に関する関心は高まっており、今回の参加者の認知度は、以下のような結果で

あった。

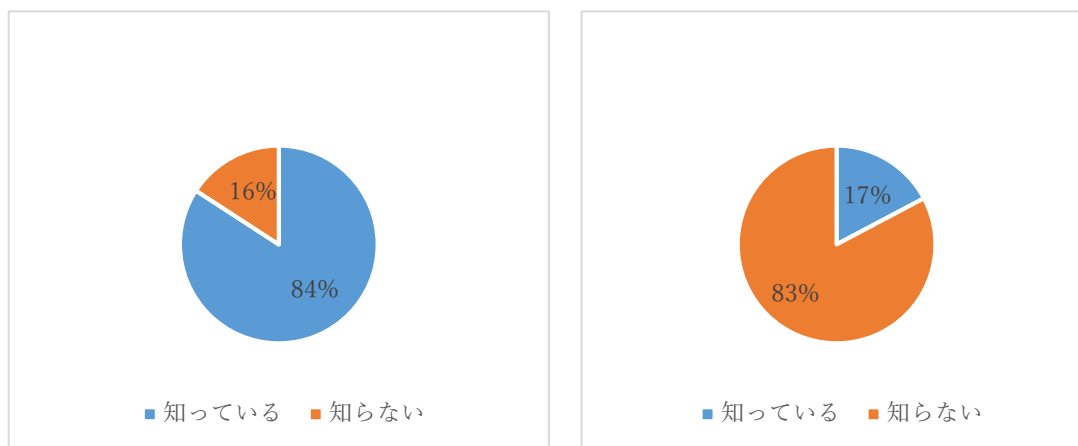
1) 子ども虐待防止市民公開講座参加者の児童虐待に関する認知度について調査結果

対象者属性 大学生 102 名 地域住民 39 名、性別:女性 94 名、男性 27 名

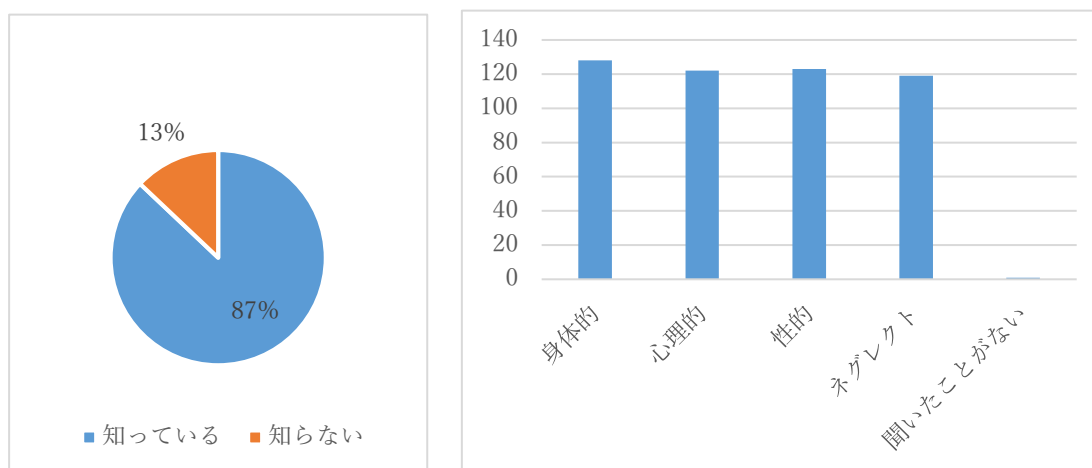
年齢:20 歳代71名、10 歳代25名、70 歳代 23 名、60 歳代 5 名、30 歳代・40 歳代・50 歳代各1名



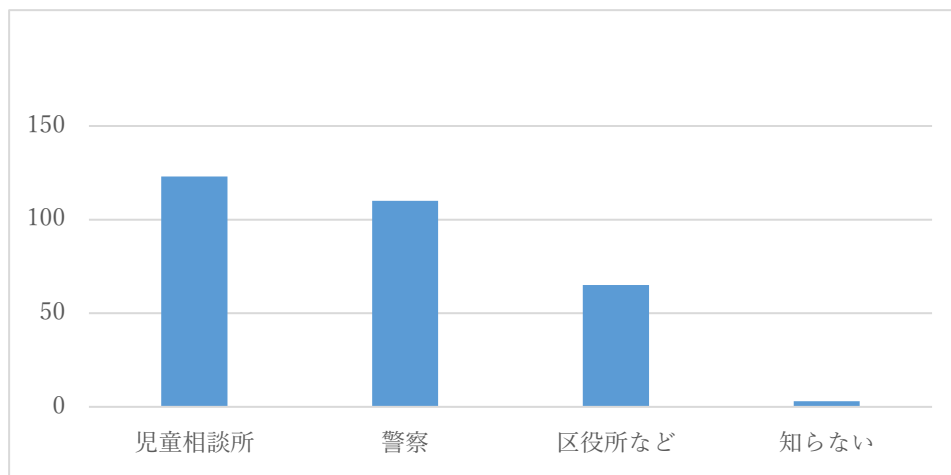
問2 オレンジリボンの由来について



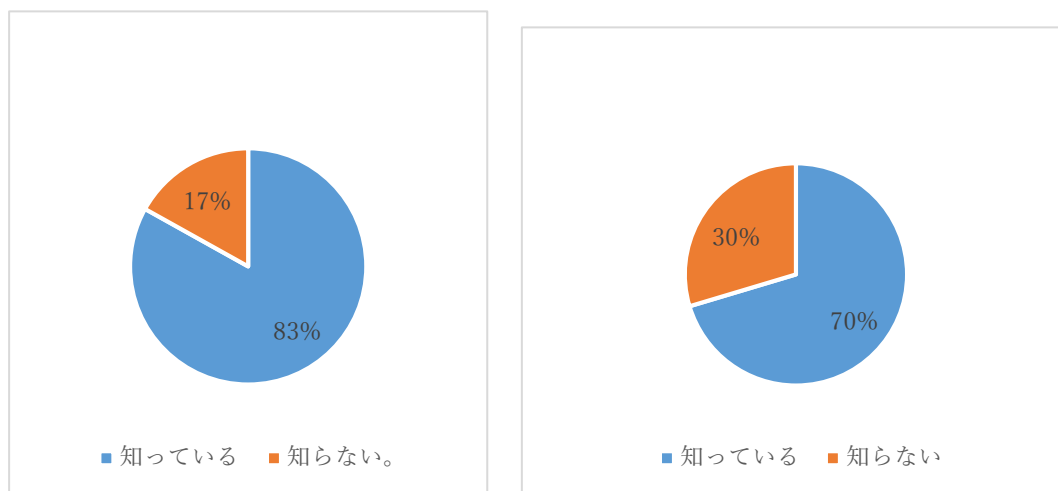
問3 児童虐待の種類について



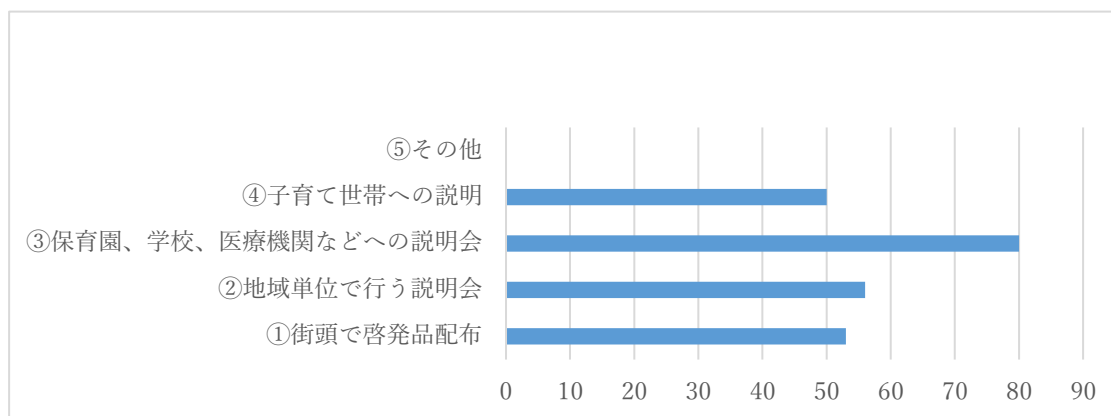
問4 通報ができる場所



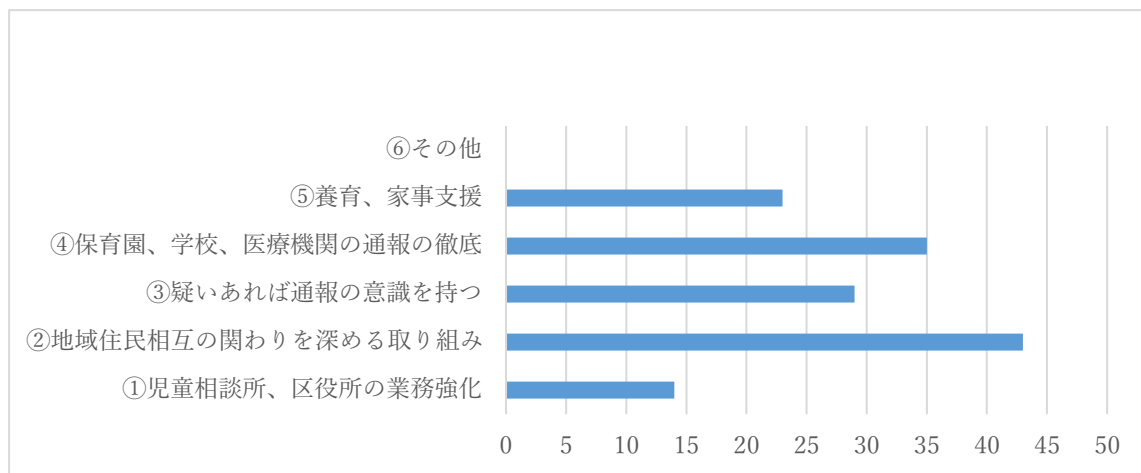
問5 通報は、疑いがあると思うでもできること 問6通報しても通報者が特定されないことについて



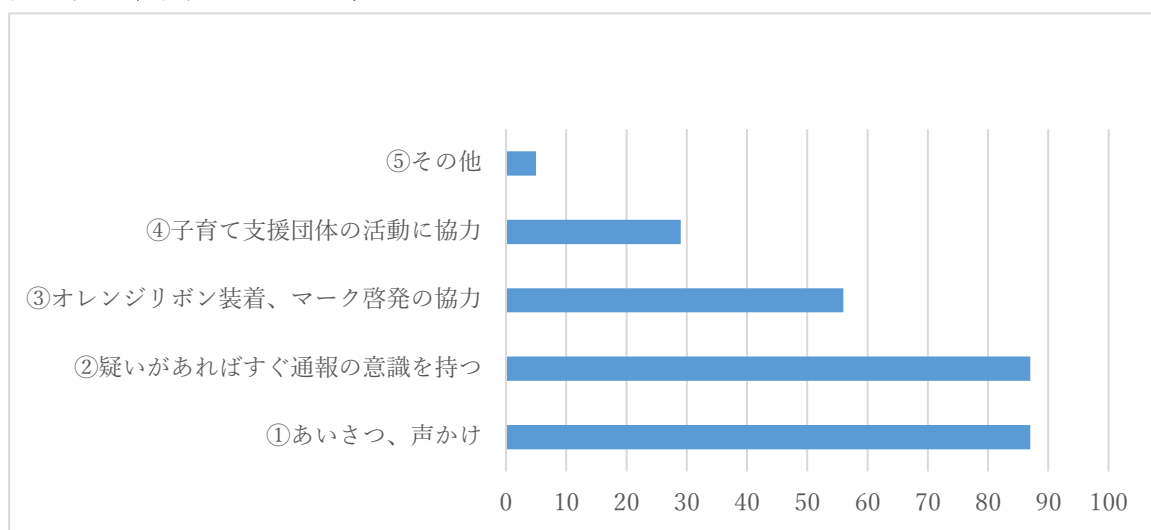
問7オレンジリボンの周知や児童虐待防止の啓発のは、どのような方法が有効だと思いますか。



問8児童虐待防止のためにどれが最も有効だと思いますか



問9 児童虐待防止のために、あなた自身ができること



9.公開講座の様子



呉氏 Jr ダンス



プラチナレディースハンドベル部 演奏



前サークル長田中友梨 挨拶、 コディネーター サークル長安達由果 副サークル長秋月 聖奈



稲垣ファミリーホーム職員 中田友美 様

ビビオ子どもセンター理事長 鵜野一郎 様



呉市主任児童員 沖本八洲子 様

呉市子育て支援課 林佐智子 様





活発な質疑応答



フィナーレ 吹奏楽部 の演奏 子ども虐待防止を誓い会場と一つになりました。

テーマに挙げた、「防ごう子ども虐待、地域で支えよう親と子」～子ども虐待防止と通告(通報)の正しい知識を得るとともに地域で支える人がいることを理解するために～の声が「一人でも多くの子どもと大人にとどくよう」この取り組みはボランティアサークルとして継続していけるよう支援していきたい。

児童虐待に関するボランティアサークルの 2018 年度の取り組みについて、NPO 法人児童虐待ネットワークホームページに掲載されている報告書を添付し合わせて報告する。

平成 30 年度学生によるオレンジリボン運動

広島文化学園大学看護学部実施報告書

実施主体 広島文化学園大学看護学部ボランティアサークルオレンジ

実施内容 オレンジリボン・マスク街頭配布、市民公開講座主催、座談会等



①事前に取り組んだ内容

- ・オレンジリボン作成 1000 個、アンケート作成、児童虐待防止月間 RCCTV 取材
- ・ポスター掲示依頼 特別支援学校 阿賀まちづくりセンター ・児童虐待防止リーフレット作成

②実施期間に取り組んだ具体的内容

- ・11 月 3 日呉駅・阿賀駅・広駅にてオレンジリボン・マスクを街頭配布
- ・11 月 25 日市民公開講座「防ごう子ども虐待、地域で支えよう親と子」を主催、呉市子育て支援課共催、NPO 法人児童虐待防止センター後援。アンケート調査
- ・10 月 23 日カンボジアノリア孤児院 孤児の自立支援 岩田亮子さんを迎え座談会
- ・稲垣ファミリーホーム、特別支援学校交流 ・文化祭およびクリスマスコンサートで配布

③オレンジリボン運動を終えて・・・

オレンジリボン啓発イベントも 3 年目を迎えました。シンポジウムでは、当事者の言葉に涙する方も見られました。主任児童員の赤ちゃん全戸訪問活動 25 年 400 件訪問には驚きました。子育て支援課の報告では、相談が今年度 1200 件余りあったことを知りました。それに対する民生委員の方々からの質疑応答により、ネットワークの不足を考えさせられました。手助けをしたい人が居るのに上手く網の目が張られていないこと、主任児童委員の圧倒的な数の不足がわかりました。このシンポジウム開催を通して、子ども虐待を自分のこととして考える機会になりました。全国一斉配布活動に参加しオレンジリボンの認知度が高くなっていることを実感しました。西日本豪雨災害のために遅延 12 月 15 日大学祭でイベント開催。16 日地域のクリスマス会演奏オレンジリボン啓発、26 日稲垣ファミリーホーム交流会開催。今後も児童虐待防止啓発に少しでも協力することができるよう活動していきたいと思います。



児童虐待防止月間活動 TV 取材、11 月 2 日 RCC 放送された



全国一斉街頭配布 11 月 3 日呉駅、広駅、安芸阿賀駅の 3 駅



NPO 法人子ども虐待防止全国ネットワーク後援 市民公開講座
11 月 25 日第 3 回「防ごう子ども虐待、地域で支えよう親と子」



カンボジアノリア孤児院
岩田亮子氏と座談会 10/23

クリスマスイベントオレンジリボン啓発と認知度調査 12/16

【広島文化学園大学】 <http://www.hbg.ac.jp>